

別紙

I. 事業評価総括表

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た費用（円）	交付金充当額 （円）	備 考
1	給付金交付 助成措置	平成27年度 原子力立地給付金 交付事業	静岡県	1,574,313,679	1,574,313,679	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	給付金交付助成措置	平成27年度原子力立地給付金交付事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		静岡県	
交付金事業実施場所	静岡県御前崎市、牧之原市（旧相良町地区）、掛川市（旧大東町地区）、菊川市（旧小笠町地区）		
交付金事業の概要	<p>電源立地地域の振興や電源立地の円滑化を図るために行う原子力立地給付金の交付事務について、公募により選定した（一財）電源地域振興センターから対象の電灯・電力需要家に対し、静岡県電源立地地域対策交付金交付要綱により、原子力立地給付金交付事業を実施</p> <p>① 原子力立地給付金 交付実績： 1,550,497,626円 ② 原子力立地給付金交付事業を行う者の一般事務費： 23,816,053円 ① + ② 1,574,313,679円</p>		
総事業費（円）	1,574,313,679	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,574,313,679 1,574,313,679
交付金事業の成果及び評価	静岡県御前崎市に所在する浜岡原子力発電所周辺の4市の電灯需要家499,608口、電力需要家3,527,960.0kWに対し原子力立地給付金を交付し、当該4市の地域振興に資することとなった。		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約 (一般財団法人 電源地域振興センター)

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額 (千円)
給付金の交付	補助	一般財団法人電源地域振興センター	1,574,313,679

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし。

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

これまでの交付金事業の実績を踏まえて、翌年度以降についても本事業の実施を行う。
事業者については公募による選定による。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特に予定なし。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	北山用水路防護柵改修工事	富士宮市	2,200,000	2,200,000	2,376,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	北山用水路防護柵改修工事	
交付金事業者名		富士宮市	
交付金事業実施場所	富士宮市上井出地内		
交付金事業の概要	施工延長 L=174.9m 土工 1式 防護柵工 L=168.8m 付帯工 1式		
総事業費 (円)	2, 376, 000	交付金充当額 (円) うち文部科学省分 うち経済産業省分 (円)	2, 200, 000 2, 200, 000
交付金事業の成果及び評価	<p>本工事箇所は、取水口から8,000m・受益地150haの耕作地を賄う農業用水路の一部区画であります。計画施設は、農業用水路への転落を防止するための安全施設であり、部分的には補修はしているものの経年とともに全体的に劣化が激しくまた、並行する遊歩道の利用者也増えている状況です。このため、地元からも改修の要望が出ており、用水路への転落防止が図られるとともに、遊歩道の安全な通行を確保することが可能となりました。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
防護柵改修工事	公募型指名競争入札	株式会社 遠藤組	2,376,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	スクールバス購入事業	島田市	12,000,000	12,000,000	13,284,000

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	スクールバス購入事業		
交付金事業者名		島田市		
交付金事業実施場所	島田市金谷地内			
交付金事業の概要	島田市金谷地区で運行しているスクールバス4台のうち1台が、導入後16年を経過したため、経年劣化・老朽化が目立っていた。不測のトラブルが発生した場合、児童生徒の登下校に支障をきたすことから、中型バス1台を購入した。			
総事業費（円）	13,284,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	12,000,000	12,000,000
交付金事業の成果及び評価	<p>スクールバスは金谷地区の山間部を走行するため、劣化が著しく、更新前の車両が板バネシャーシであったため、クッション性が悪く、道路状況によっては、乗車している児童生徒が飛び上がってしまうこともあった。エアコンも搭載されていないため、夏季は室内温度が35度以上になることもあり、また雨天時は窓が曇って視界不良となるなど、運行上の不安もあった。</p> <p>今回、バスを更新したことで、児童生徒が道路状況や天候に影響されることなく、安全快適に登下校が出来るようになった。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
請負	指名競争入札	有限会社 平松自動車	13,284,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	小学校給食用備品購入事業	小山町	4,300,000	4,300,000	4,644,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	川根本町文化会館プロジェクター 設置工事	川根本町	4,000,000	4,000,000	5,832,000
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	伊久美小学校校舎屋根改修工事	島田市	4,067,000	4,067,000	10,260,000
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	裾野市深良小学校トイレ改修工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	12,459,960

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	小学校給食用備品購入事業		
交付金事業者名		小山町		
交付金事業実施場所	須走小学校、明倫小学校、給食調理室			
交付金事業の概要	<p>以下の小中学校における給食用設備の購入事業を実施した。 須走小学校：スチームコンベクションを購入し、須走小学校給食調理室に設置 明倫小学校：食器消毒保管庫を購入し、明倫小学校給食調理室に設置</p>			
総事業費（円）	4,644,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,300,000 4,300,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>給食用設備を更新購入したことにより、以下のとおり各小学校の児童・生徒に対して、効率的に安全な給食を提供することが可能となった。</p> <p>スチームコンベクション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の焼くだけのオーブンと違い、1台で「焼く」「蒸す」「蒸し焼き」と多様な調理ができるようになったため、作業動線を減らすことができ、作業効率が上がり、調理員の作業に対する安全性も向上した。 <p>食器消毒保管庫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回購入した食器消毒保管庫は熱を利用し効率よく消毒・乾燥させることから、衛生管理が向上し、調理員の作業効率も上がり、児童へより安全で安心した給食を提供できるようになった。 <p>○須走小学校 年間 55,449食提供（H26年度実績） 生徒数303人 ○明倫小学校 年間 27,816食提供（H26年度実績） 生徒数152人</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品購入	指名競争入札	北沢産業株式会社三島営業所	4,644,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	川根本町文化会館プロジェクター設置工事	
交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所	川根本町文化会館		
交付金事業の概要	劇場用の映写機及び付帯放送設備（DLPプロジェクター及びデジタル4Kビデオカメラ等）の設置工事を実施した。		
総事業費（円）	5,832,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,000,000 4,000,000
交付金事業の成果及び評価	<p>近年、当館ホールで行われる講演会等でパソコンやプロジェクターを使用することが常態化しているが、ホールにプロジェクターが常設されておらず、プロジェクターを使用する場合は、職員が会議用プロジェクターを客席部に設置し使用している。会議用プロジェクターは低照度のためホールでの使用に適さず、客席も一部使用できなくなるなどの不具合があった。</p> <p>今回劇場用の大型プロジェクターを設置したことにより、講演会等でホールの使用がしやすくなり、町民向けの文化事業においても、映画や演劇などの事業がより展開できるようになった。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	株式会社シーテック静岡支社	5,832,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	伊久美小学校校舎屋根改修工事事業	
交付金事業者名		島田市	
交付金事業実施場所	島田市伊久美		
交付金事業の概要	<p>伊久美小学校校舎棟の屋根材（ガリバリウム鋼板）の腐食が著しく、施設内に雨漏りが生じているため屋根の改修工事を行った。</p> <p>屋根材の改修が必要な範囲は、校舎棟及び屋内運動場の屋根全体に及んでいることから、全体改修期間は平成27年度から3年間を計画している。</p> <p>本年度は、校舎棟屋根の半分を施工した。</p>		
総事業費（円）	10,260,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,067,000 4,067,000
交付金事業の成果及び評価	<p>昭和60年建設した伊久美小学校の校舎棟及び屋内運動場は、築29年を経過し、屋根材の腐食が著しく、施設内に雨漏りが生じていた。</p> <p>今回、改修を実施した部分からの雨漏りはなくなり、雨天のたびに教室や廊下などに設置していたバケツも設置する必要がなくなった。これにより、子供達が滑って転ぶなどの危険から回避をすることができ、また、円滑な授業が実施できるようになった。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
請負	格付公募型一般競争入札	株式会社グロージオ	10,260,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良小学校トイレ改修工事		
交付金事業者名		裾野市		
交付金事業実施場所	裾野市深良地内 裾野市立深良小学校			
交付金事業の概要	深良小学校校舎東側4階、西側2・3階男女トイレの改修を実施した。			
総事業費(円)	12,459,960	交付金充当額(円) うち文部科学省分 うち経済産業省分(円)	4,400,000	4,400,000
交付金事業の成果及び評価	<p>老朽化が進んでいたトイレを明るく清潔感のあるものに更新した。また、本年度改修した校舎東側4階、西側2・3階の男女トイレは17ヶ所中12ヶ所が和式トイレであったため、児童の利用が多い洋式トイレに変更したことにより、トイレを児童が使いやすいものとなった。このことから、トイレを我慢する児童が減少し、安全で快適な教育環境が整えられ、非常に歓迎されている。</p> <p>また、トイレという利用頻度の高い設備が新しくなったことにより、丁寧に使用し、他の設備も含めきれいにしようという清掃への意欲が高まった。</p> <p>なお、当該工事は平成25年度より開始した深良小学校のトイレ改修工事の最終年度工事であり、これにて深良小学校校舎児童用トイレの改修は全て終了した。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
深良小学校トイレ改修	指名競争入札	株式会社西島工業	12,459,960円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

平成27年度にて裾野市深良小学校トイレ改修工事は終了

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	茅野送水管布設工事	伊豆市	4,400,000	4,400,000	20,196,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	スクールバス（中部線）購入	川根本町	4,936,000	4,936,000	6,850,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	茅野送水管布設工事	
交付金事業者名		伊豆市	
交付金事業実施場所	伊豆市 湯ヶ島（茅野）地内		
交付金事業の概要	水道配水用ポリエチレン管 φ200 L=286.9m		
総事業費（円）	20,196,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,400,000 4,400,000
交付金事業の成果及び評価	<p>本申請箇所は、昭和43年旧天城湯ヶ島町の上水道第3次拡張工事にて、茅野地区に導水管を布設したものである。当導水管は、40年以上を経過した石綿管であり、毎年漏水が発生して安定給水の確保に苦慮し、その修理にかかる費用も多額となっている。</p> <p>当事業を実施したことは、伊豆市地域水道ビジョンにおける施設整備方針の最優先課題である老朽化した施設の更新による平常時の安定給水の確立に寄与している。また、耐震管に更新したことで、地震等災害対応の向上が図られた。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
上水道管布設工事	入札	古郡工業株式会社	20,196,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

伊豆市地域水道ビジョンにおいて、導送水管は平成32年までに耐震管路への更新を目指し、特に石綿管は最優先としているので、引き続き交付金を充当して老朽管の早期解消に努める。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	スクールバス（中部線）購入	
交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所	川根本町上尾地内		
交付金事業の概要	スクールバス（中部線）の車両購入（日野リエッセII 2WD）を実施した。		
総事業費（円）	6,850,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,936,000 4,936,000
交付金事業の成果及び評価	<p>これまでの車両は、平成27年3月末時点で走行距離25万キロを超えており、エンジンなどの故障箇所が増えつつあり、児童・生徒の安全輸送面及び修繕費の増加が懸念されていた。</p> <p>今回車両を更新したことにより、本路線を利用する約20人の生徒・児童の安全性が向上するとともに、故障による修繕費の支出もなくなり、経済性についても向上した。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品売買契約	指名競争入札	有限会社榊原自動車整備工場	6,850,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	本川根北部簡易水道奥泉配水池整備 工事（土木工事）	川根本町	17,800,000	17,800,000	37,800,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	本川根北部簡易水道奥泉配水池整備 工事（電気機械設備工事）	川根本町	11,200,000	11,200,000	24,408,000
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	外出支援サービス事業車両購入事 業	川根本町	1,700,000	1,700,000	3,579,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	本川根北部簡易水道奥泉配水池整備工事（土木工事）	
交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所	川根本町奥泉地内		
交付金事業の概要	<p>本川根北部簡易水道奥泉配水池の再整備事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスパネルタンク V=108.3m³ ・ネットフェンス L=38.4m 		
総事業費（円）	37,800,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	17,800,000 17,800,000
交付金事業の成果及び評価	<p>本事業は平成26年、27年度の2箇年にかけて実施し、平成26年度は配水池の基礎築造、平成27年度はステンレスパネルタンクとネットフェンスの設置を実施した。</p> <p>旧配水池は、老朽化による漏水の発生や、容量が小さいことによる供給不安という問題を抱えていたが、更新により配水池の容量が増え、給水範囲である奥泉築96世帯202人へ安定した水道水の供給が図られている。</p> <p>また、漏水を解消することで、簡易水道事業の安定経営が図られている。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	株式会社石切山建設	37,800,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	本川根北部簡易水道奥泉配水池整備工事（電気機械設備工事）	
交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所	川根本町奥泉地内		
交付金事業の概要	<p>本川根北部簡易水道奥泉配水池の再整備事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送水管 4.5m ・配水管 2.6m ・送水流量計 1組 ・配水流量計 1組 ・水位計 1台 ・テレメーター装置 1組 		
総事業費（円）	24,408,000	交付金充当額（円）	11,200,000
		うち経済産業省分（円）	11,200,000
交付金事業の成果及び評価	<p>本事業は平成26年、27年度の2箇年にかけて実施し、平成26年度は場内配管の敷設等、平成27年度は電気機械類の設置を実施した。</p> <p>旧配水池は、老朽化による漏水の発生や、容量が小さいことによる供給不安という問題を抱えていたが、更新により配水池の容量が増え、給水範囲である奥泉築96世帯202人へ安定した水道水の供給が図られている。</p> <p>また、漏水を解消することで、簡易水道事業の安定経営が図られている。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	日本エンジニア株式会社	24,408,000円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特になし			
本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
- (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	外出支援サービス事業車両購入事業		
交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所	川根本町千頭地内			
交付金事業の概要	外出支援サービス事業の車両購入（日産セレナアンシャンテ4WD セカンドスライドアップシート車）を実施した。			
総事業費（円）	3,579,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分	1,700,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>これまでの車両は、平成27年3月末時点で走行距離19万1千キロを超えており、利用者の安全安心という面で不安を抱えていた。</p> <p>今回車両を更新したことにより、本サービスの利用者102人（北部地区延べ人数）の安全性と快適性が向上するとともに、車いす利用者にも対応できるようになり、利用対象者の拡大が図られた。</p> <p>また、4WD車両にしたことにより、冬場の運行の安全性の向上も図られた。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品売買契約	指名競争入札	西村自動車修理工場	3,579,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	本川根南部簡易水道三盃地区配水 管敷設工事	川根本町	4,500,000	4,500,000	10,914,480
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	ごみ収集用パッカー車両購入事業	川根本町	6,600,000	6,600,000	12,000,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	本川根南部簡易水道三盃地区配水管敷設工事		
交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所	川根本町三盃地内			
交付金事業の概要	<p>三盃地内の配水管の敷設替えを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管 L525（水道用ポリエチレン管 φ50mm） 			
総事業費（円）	10,914,480	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,500,000	4,500,000
交付金事業の成果及び評価	<p>敷設替えを実施した配水管は、昭和49年に敷設されたもので、老朽化が原因を思われる漏水が発生し、また、敷設箇所が不明の箇所もあり、管理に支障をきたしていた。</p> <p>今回の事業により、耐水性のある水道管を敷設し老朽化を解消したことで、水道の安定供給と簡易水道事業の安定経営が図られている。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	有限会社ゴトー鉄工	10,914,480円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特になし			
本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
- (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	ごみ収集用パッカー車両購入事業		
交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所	川根本町東藤川地内			
交付金事業の概要	ゴミ収集用のパッカー車両購入（いすゞフォワード 塵芥車）を実施した。			
総事業費（円）	12,000,000	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	6,600,000 6,600,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>これまでの車両は、走行距離が39万kmを超え老朽化による故障も多く、故障によりゴミ収集作業に支障をきたし、地域住民サービスの低下や、年間車両維持費も50万以上かかり、安全な運行への懸念が大きかった。今回車両を更新したことにより、安全で計画的なごみ収集が可能となり、地域住民サービスの維持が図られるとともに、車両の維持管理費の低減につながった。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品売買契約	指名競争入札	株式会社カーサービスマツモト	12,000,000円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	4,666,680

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	湯ヶ岡山田水路改修工事		
交付金事業者名		東伊豆町		
交付金事業実施場所	東伊豆町白田地内			
交付金事業の概要	湯ヶ岡山田水路について、排水構造物を設置する等の水路改修工（施工延長L=14.0m）を実施した。			
総事業費（円）	4,666,680	交付金充当額（円） うち文部科学省分 うち経済産業省分（円）	4,400,000	4,400,000
交付金事業の成果及び評価	<p>当該湯ヶ岡山田水路は開渠になっており、道路幅員も狭いことから、通行する車両や歩行者の安全のため、地元町内会の強い要望で改修することとした。</p> <p>今年度の施工延長L=14.0mを実施。</p> <p>本事業により、適切な断面の側溝へ改修されたとともに、暗渠にすることで、通行車両等の安全性が確保された。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
水路改修	指名競争入札	有限会社中川建設	4,666,680円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特になし

本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
 (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
 (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	沼久保地内谷戸堀用水改修工事	富士宮市	4,291,000	4,291,000	4,634,280

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	沼久保地内谷戸堀用水改修工事	
交付金事業者名		富士宮市	
交付金事業実施場所	富士宮市沼久保地内		
交付金事業の概要	施工延長 L=50m 土工 1式 開渠工 L=50m 仮設工 1式		
総事業費 (円)	4,634,280	交付金充当額 (円) うち文部科学省分 うち経済産業省分 (円)	4,291,000 4,291,000
交付金事業の成果及び評価	<p>本工事箇所は、周辺に耕作地2haが広がっている地域である。</p> <p>計画水路（延長L=50m）は河川法施行（昭和39年）以前より利用され、半世紀の経年により漏水等の老朽化がみられ、通水に支障をきたしている。</p> <p>このため、地元からも改修の要望が出ており、水路改修により用水の円滑な通水が可能となった。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
用水路改修工事	公募型指名競争入札	有限会社薬昇建設	4,634,280円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特になし			
本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本用水路の構造が土羽であり崩落する危険性が高いため、来年度以降も危険性の高い箇所に着手していきたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
- (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	寸又峡温泉引湯管布設替工事	川根本町	10,000,000	10,000,000	12,300,120

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	寸又峡温泉引湯管布設替工事	
交付金事業者名		川根本町	
交付金事業実施場所	川根本町千頭地内		
交付金事業の概要	寸又峡温泉の温泉管の布設替工事を実施した。 ・工事延長 L=295.02m (φ100mm温泉パイプ等)		
総事業費(円)	12,300,120	交付金充当額(円) うち文部科学省分	10,000,000
		うち経済産業省分(円)	10,000,000
交付金事業の成果及び評価	<p>寸又峡温泉は、当町の主要産業である観光業の中心を担う重要な観光地である。源泉から分湯槽までの約4kmの間に引湯管を設置し、各施設への温泉を供給しているが、当該温泉管は昭和41年に布設されたもので、経年劣化による破損等により、温泉の供給が不可能になることが度々発生した。温泉の供給ストップは、来訪者の減少に繋がる恐れがあるため、計画的・継続的に温泉管の布設替を実施してきた。</p> <p>本事業で布設替を実施したことで、温泉の安定供給による来訪者数の安定が期待でき、また計画的に布設替を実施したことにより、引湯管の維持管理費の低減にも繋がっている。</p> <p>寸又峡温泉来訪者数 平成26年度 73,922人 平成27年度 89,027人</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
工事請負契約	指名競争入札	株式会社井澤鉄工所	12,300,120円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特になし			
本事業に翌年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

- (注) (1) 事業ごとに作成すること
- (2) 番号の欄には事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。